学校法人ISI学園　専門学校東京ビジネス外語カレッジ

2024年度　Digital Business Syllabus

1．本授業科目の基本情報

科目名（コード）	ITビジネスとリスク環境論Ⅰ（TDB209）	配当学年	2学年
講義名（コード）	ITビジネスとリスク環境論Ⅰ（TDB209）	単位数	2
対象学科	グローバルビジネス学科	時間数	30
対象コース	デジタル・ビジネスコース グローバルビジネスコース	講義期間	春期
専攻		履修区分	必修
授業担当者	増村	授業形態	座学
成績評価教員	増村	実務者教員	○
実務者教員特記欄	本授業は、実務家教員による授業である。		

2．本授業科目の概要

目的（位置づけ）	今日のサイバー空間で起きるサイバー犯罪の実態を理解したうえでそれに備えるためのセキュリティ技術やコンプライアンス規準についての基礎知識を身につける
到達目標	情報管理上およびネットワークセキュリティ上の押さえておくべき基礎的知識、運用ルールの基礎を習得する
全体の内容と概要	講義と事例研究中心での授業
授業時間外の学修	ネットを使って、いろいろ調べてみてほしい。
履修上の注意事項	
特記事項	Udemy　サイバーセキュリティ入門、初めの一歩！

3．本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件				
評価基準	知識（期末試験点） 60%		自己管理力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数		出席率X 0.3 （小数点以下切り上げ）	授業中の活動評価点 （5点を基準に加点・減点）
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容	
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。	
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。	
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。	
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。	
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。	
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

4．本授業科目の授業計画

回	日程	講師	授業内容
1	4月19日	㈱セキュビット　増村　様	自己紹介 リスクマネジメントとは/リスクマネジメントと企業経営
2	4月26日	㈱セキュビット　増村　様	情報セキュリティリスクとは 情報セキュリティリスクの顕在化（事故事例）
3	5月3日	授業なし	
4	5月10日	㈱セキュビット　増村　様	情報セキュリティスタンダード ISMS等の認証、NIST等の標準規格
5	5月17日	㈱セキュビット　増村　様	サイバー攻撃に関して 昨今のトレンド、攻撃手法、サイバー犯罪エコシステム
6	5月24日	課外活動のため休講	
7	5月31日	㈱セキュビット　増村　様	情報セキュリティマネジメント 企業の情報セキュリティへの取り組み 1+2
8	6月7日	㈱セキュビット　増村　様	情報セキュリティ対策のアプローチ 物理的対策
9	6月14日	㈱セキュビット　増村　様	情報セキュリティ対策のアプローチ 技術的対策　人的対策
10	6月21日	全校バス旅行	授業なし
11	6月28日	㈱セキュビット　増村　様	インシデント対応 CSIRT、インシデント対応訓練
12	7月5日	㈱セキュビット　増村　様	情報収集 スレッドインテリジェンス、脆弱性情報収集・対応
13	7月12日	㈱セキュビット　増村　様	セキュリティコミュニティ 団体、会議体、カンファレンス
14	7月19日	㈱セキュビット　増村　様	試験もしくは最終レポート作成・提出
15	7月26日	㈱セキュビット　増村　様	追試

5．本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	
参考文献・資料等	
備考	・本教員は、企業にて、営業や人事その他の業務を歴任した。その経験を活かして、企業コンサルタント、学校等の高等教育機関にて指導を展開している。